

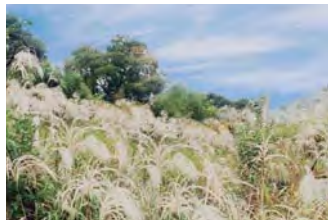
きらめきの  
しっち  
湿地

大池のほとりに、なだらかで浅い湿地をつくりました。水温が高いので、ミナミメダカやトノサマガエル、ゲンゴロウなどが隠れ家になっています。



はら  
オギ原

外来植物が茂っていたところを、オギの草原にしました。バッタやココロギなどの昆虫と、それらを食べるトカゲのような爬虫類などの生息場となっています。



うきしま  
浮島

水路にぽっかり浮かべた、人工の島です。水中の島の下には、魚の子どもやヤゴが集まり、島の上ではイシガメが体を休めたり、鳥たちがとまることができます。

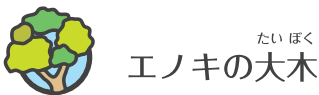


カワセミの  
えいそうち  
営巣地

カワセミは「憩いの杜」のシンボル。天敵のヘビが近づきにくい崖に、横穴を掘って巣をつくるので、巣作りがやりやすくなるようにこの場所をつくりました。水辺で餌の魚を探すための「とまり木」も植えています。



憩いの杜  
みどころマップ



たいぼく  
エノキの大木

「憩いの杜」には、エノキの木がたくさん植えられています。葉っぱはヤマトタマムシの成虫やゴマダラチョウ、ヒオドシチョウの幼虫たちの餌になり、甘い木の実は鳥たちが集まります。



はやし  
ドングリの林

アラカシ、クヌギ、マテバシイ、コナラなど、いろいろなドングリの木が見られます。入りやすい林なので、秋にはネイチャークラフトづくりの材料をたっぷりそろえられます。



すいじょう  
水上デッキ

水辺に張り出した観察用のデッキです。より水面に近づいて、水辺や浮島に集まる生きものや景色をお楽しみください。



いろど  
おか  
彩りの丘

日本では珍しくなった「秋の七草」をはじめ、季節ごとの草花を楽しむ丘です。なだらかなこの丘をのぼると、「憩いの杜」全体を見渡することができます。

